

環境庁委託

第2回自然環境保全基礎調査

海域調査報告書

海域生物調査

(全国版)

1980

東洋航空事業株式会社

環境庁委託

第2回自然環境保全基礎調査

海域調査報告書

海域生物調査

(全国版)

1980

東洋航空事業株式会社

は じ め に

本件は、第2回自然環境保全基礎調査海域関係調査集計・整理作業（全国版）の中の一項目として実施された。

今回まとめ作業として対象となつた潮間帯付近の生物群集は、乾出時間及び、頻度と生物相互間の種間戦争などによつて著しい帯状構造がみられる。

そして又、このような帯状構造は、環境条件の変化に敏感な密接関係にある。

このような状況にあつて、海域生物調査は、わが国の海岸域の潮上帯及び潮間帯の生物相を把握し、今後も基礎調査において継続的にその動向を追い、海岸域の環境の変化を把握しようとするものである。

本調査は、今回が初回にあたるので、とりまとめ作業は、各都府県ごとに2カ所（北海道は10カ所）選ばれた調査地点の位置のちがいに応じた生物相の勾配を把握することに重点を置き各種の作表をおこなつた。

昭和56年3月

東洋航空事業株式会社

目 次

| | |
|---------------------------------|----|
| 第Ⅰ章 基礎データ概要 | 1 |
| 1. 調査地区の設定 | 1 |
| 2. 調査時期及び調査回数 | 1 |
| 3. 調査方法 | 1 |
| 第Ⅱ章 基礎データ集計・編集 | 5 |
| 1. 分類区分について | 5 |
| 2. 集計、解析について | 5 |
| 3. 分布区系について | 5 |
| 4. 編集について | 7 |
| 第Ⅲ章 調査地区概要 | 9 |
| 第Ⅳ章 結果及び考察 | 19 |
| 1. 海域生物、水平分布について | 19 |
| 2. 分布区系別、海域生物出現状況 | 24 |
| 3. 代表海域(区)別带状構造及び海域生物出現状況 | 27 |
| ※ 海域生物出現状況一覧表 | 37 |
| ※ 垂直分布図(別冊) | |
| ※ 带状構造一覧表 | 57 |
| 4. 問題点と今後の方向について | 77 |

<参 考 文 献>

図 表 目 次

| | | |
|---------------|-----------------------------|----|
| 表 I - 3 - 1 | 被覆度区分図 | 2 |
| 表 II - 3 - 1 | 分布区系一覧表(内海 1965) | 6 |
| 表 II - 3 - 2 | 分布区系と海域・海区の対応 | 6 |
| 表 III - 1 - 1 | 調査地区一覧表(1)~(9) | 10 |
| 図 II - 4 - 1 | 海域生物集計整理作業 フローチャート | 8 |
| 図 III - 1 - 1 | 全国調査地区位置図 | 9 |
| 図 IV - 1 - 1 | フジツボ類・タヌキビ類水平分布図 | 20 |
| 図 IV - 1 - 2 | コンブ科・テングサ科・ヒジキ水平分布図 | 22 |